

食育だより

令和7年2月 上下浜保育園

保育園の畑では、春からいろいろな野菜を育ててきました。年長さんを中心にお世話してきましたが、その姿を見た小さいクラスの子も『やってみたい!』と興味をもったり、年中・年少さんがカレークッキングをしたりと、園全体で楽しみながら食育活動をしてきました。



カブトムシの幼虫を飼育中、土の交換で出てきた大量の糞を「畑の肥料にしよう!」と考えた年長さん。大きく育った白菜を収穫し、ちぎって観察すると、スジを発見! (繊維でしょうか?) 「**トロロの爪みたい!**」と喜びつつ、小さい子が食べやすいように『白菜スープ作り』をしました。味見をしてから「**シャキシャキ! コンソメの味!**」と、感じたことを立派に給食放送してくれました。



調理員さんから「給食に使う『**いりごま**』が足りないで困っている」という声を聞いた年長さんが、近くの商店へ買い物に出かけました。手作りふりかけの中に、自分達で調達した『いりごま』を見つけて喜び、次第に、一粒も残さず食べようとする姿へ変わりました!

